

ちきゅうって たのしい！

こどもとしぜん

週案例

- ・ 保育絵本を活用し、秋の生き物に親しむ。
- ・ 絵本を通して、社会との関わりを意識する。

ねらい

活動内容

環境や援助

からもご活用ください。



怒ってるんだよ！



遊ぼう！って
言ってるのかも。

ひょうし

虫に注目し、興味を広げる。



こんげつの しぜん 2～11 ページ

だれが ないて いるの？

ねらい

音をたよりに鳴く虫たちに出会い、
興味を持って親しむ

活動内容

- ・ 鳴き声を聞いたことがあるか思い出しながら
絵本を読み進める



「りーんりーん」と
「ころころりー」
だって。



環境や援助

- * 「聞いたことのある声はあるかな？」と話し合う。
- * 読後にクラスで『虫のこえ』を歌う。



こんげつの しぜん 2～11 ページ

だれが なくて いるの？

ねらい

音をたよりに鳴く虫たちに出会い、
興味を持って親しむ

活動内容

・どこから虫の声が聞こえるか、絵に注目して読み取る



『りりりりり』は
ここから聞こえるね。
どんなところかな？



うちの
近くだよ。

木の上で鳴いて
いるんだよ！

環境や援助

- * 吹き出しの先に注目させ、「『りりりりり』はどこから聞こえる？」
「木からはどんな声が聞こえる？」と生息環境に興味を持てる言葉
をかける。
- * 「うちの人にも教えてあげてね」と家庭でも話が広がるよう促す。



保育がひろがるぞう！ポイント

鳴く虫の声 MAP を作って楽しむ

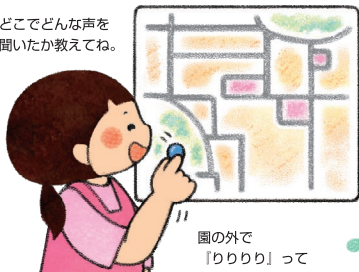
ねらい

虫の声に興味を持って親しむ

活動内容

・どこでどんな声が聞こえたかを記録する

どこでどんな声を
聞いたか教えてね。



園の外で
『りりりり』って
鳴いてたよ。

公園で
『ころころりー』って
聞いたよ！



環境や援助

* 園周辺の地図を用意し、虫の声ごとに色分けしたシールを貼っていく。



しゃかいけんがく 14～23 ページ

すてた ごみは どうなるの？

ねらい

ごみの行方を知ることによって収集員さんへの感謝の気持ちを育み、ゴミ問題について考える

活動内容

・家庭や園で出たゴミがどうなるか考えながら読み進める

ゴミ収集車は見たことあるかな？
ゴミを集めてどこに行くのかな？

今日の朝見たよ！

大きなゴミ箱に
運ぶのかな？

環境や援助

＊「収集員さんが車でゴミ置き場を回って、ゴミを車に積んでいるんだね」「毎日たくさんのゴミを運んでくれるから街がきれいなんだね」と働く人への感謝の気持ちを育む言葉をかける。



しゃかいけんがく 14～23 ページ

すてた ごみは どうなるの？

ねらい

ごみの行方を知ることによって収集員さんへの感謝の気持ちを育み、ゴミ問題について考える

活動内容

- ・捨てたゴミが燃やされて小さくなることに驚く
- ・海の生き物への影響を考える

こんなに小さくなるなら
たくさん捨てられるね！



でもお魚さんのおうちが狭くなっちゃうよ。

環境や援助

- * 保育室や園に置いてあるゴミ箱の分別を伝えて促す。
- * 廃材遊びの前に読んで、ゴミを減らすことにつながると意識する。



よく みて まねっこ 24-25 ページ

あしかみたいに せなかを
そらして みよう!

ねらい

細部まで観察して身体表現すること
で、生き物への理解を深める

活動内容

- ・じっくり観察して再現を楽しむ
- ・体を動かす楽しさを感じる



アシカはどうやって
体を起こしてる?

お腹から上だけ
上げてるよ。



腕に力を
入れるんだよ。



環境や援助

- * 背中が柔軟に使えるように事前に準備運動をして行う。
- * 腕をつく場所などに注目できるよう言葉をかけて促す。
- * 実践するときは少しずつ動き、無理のない範囲で行う。
- * 慣れてきたらアシカのままだま前進して体幹を鍛える。



せいかつ キラッと ポスター

じしんが おきたら
たいせつな あたまを まもろう！

ねらい

地震が発生したときに、自分の
身を守れるよう意識を高める

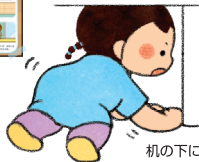
活動内容

・避難訓練の前後に確認する

今、地震が起きたら
みんなはどうする？



頭を守るよ！



机の下に
入る！

環境や援助

- * 子どもたちが普段から意識しやすいように、よく見えるところに貼る。
- * 練習するときは頭をしっかりと守れているか確認する。
- * 「おうちの人にも教えてあげてね」など家庭でも話が広がるよう促す。